

# 令和4年度 阿蘇小学校グランドデザイン

## 学校教育目標

自分の良さを発揮し、共に、よりよい明日を創造する子どもの育成

## 阿蘇中ブロックESD構想

持続可能で、よりよい社会をつくる“未来の担い手”を育む  
『あそYouMeコネクション』構想

阿蘇中校区 4校で共有



## 本校で育てたい資質・能力及び目指す児童像

資質・能力	主体性	協働性	創造性
ESD 資質・能力	ESD:7 進んで参加する態度	ESD:4 コミュニケーションを行う能力 ESD:5 他者と協力する力 ESD:6 つながりを尊重する態度	ESD:1 批判的に考える力 ESD:2 未来像を予測して計画を立てる力 ESD:3 多面的・総合的に考える力
かしこく	自分のこととして問いをもち、自分なりの考えをもって、周囲に伝えようとする姿	自分の考えも、相手の考えも大切に、児童同士で話し合ったり教え合ったりする姿	周囲の人の価値観や考え方と合わせながら、自分の言葉でまとめ、学習したことを活かそうとする姿
なかよく	周りの人に興味・関心をもち、自分のよさを発揮しながら積極的に関わろうとする姿	自分のことや周りの人のことを理解し、互いに協力しながら問題を解決しようとする姿	自分や周りの人の“違い”を大切にし、みんながよりよく生活できる学級・学校をつくらうとする姿
たくましく	自分や学校の体力的課題・健康的課題を理解し、進んで解決しようとする姿	自分のよさを発揮しながら、周りの人と協力し、自分や学校の体力的課題・健康的課題を解決しようとする姿	時間・施設・器具の使い方や方法を工夫し、自分や学校の体力的課題・健康的課題をよりよく解決しようとする姿



保護者



行政



学校

子供



5者で共有

地域

## 学校経営の方針

〈こんな学校に〉  
◇授業の中で、自ら問いをもち、共に学びを深め、よりよい自分を見つけることができる学校  
◇学級の中で、学校の中で、地域の中で、自分の良さを発揮し、きらりと輝ける時間や場所がある学校  
◇校区の人、物、ことよさを感じ、ふるさとに愛情と誇りを持つことができる学校

〈こんな教職員に〉  
◇教育的愛情と人権感覚を身に付け、子ども、保護者、地域の方々に情熱と誠意を持って接することができる教職員  
◇一人一人が強みや良さを活かしながら自分らしさを発揮し、チームとして一体感のある教職員

〈かしこく部 重点実践事項〉  
①問いを生み出す課題設定やまとめ・振り返りを工夫し、問題解決型学習を推進する。  
②阿蘇 YouMe トークやロイロノート等の思考ツールの活用による協働的学びを実現する。  
③学習の土台づくりを徹底する(阿蘇市学びの態度づくり、阿蘇市授業づくり・家庭学習の習慣化)  
④朝学習の時間を有効に活用し、タブレット端末による個別最適な学びの実現を目指す。  
⑤速音読、隙間読書の徹底により読解力の向上を目指す。

〈なかよく部 重点実践事項〉  
①凡事徹底(あいさつ・返事、トイレのスリッパ靴・揃え、廊下歩行)を図る。  
②家庭との連携を図り基本的な生活習慣を確立させるとともに、毎月、不登校対策委員会を開き関係機関を活用することで不登校の未然防止に努める。  
③児童自らが学校や地域の課題解決に向け4年生以上が参加する委員会活動を充実させることで児童会活動の活性化に努める。  
④SDGsの視点のもと学校版環境ISOの取組の充実を図り、地域人材と協働し、潤いと活気のある継続的な環境づくりを推進する。

〈たくましく部 重点実践事項〉  
①規則正しい生活習慣を身に付ける等、健康に対する自己管理能力を育成する。  
②新体力テストの結果を踏まえ、自らのめあてを持って考える体力づくりと外遊びを推進する。  
③地震や事故、不審者から身を守る危険予測能力や危険回避能力を高め安全意識を育成する。  
④見守り隊と連携し登下校の安全を図り、自転車の安全利用についても指導を徹底し事故防止に努める。

〈地域とともに〉  
①地域人材や地域素材を活用したカリキュラムマネジメントを展開する中でふるさとよさを再認識し、地域との絆を深める。  
②学校や地域の課題解決に向け、学校運営協議会と委員会活動が連携した活動を充実させる。

〈校務改革〉  
①部会の時間を確実に確保し、協働することで負担感を軽減し業務の効率化を図る。  
②お互いに授業技術や学級経営について学び合える場や時間を持つ。